

# NEWS LETTER

## 日本小児歯科学会九州地方会

平成24年8月31日発行

発行／日本小児歯科学会九州地方会事務局(平成24年度)

〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1

福岡歯科大学成長発達歯学講座成育小児歯科学分野

TEL: (092) 801-0411 (内線656) FAX: (092) 801-0692 (医局直通)

### 日本小児歯科学会九州地方会 会長挨拶



日本小児歯科学会九州地方会 会長  
久芳 陽一

このたび、野中和明前会長から会務を引き継ぎまして、日本小児歯科学会九州地方会会長に就任させていただきました。幹事、副会長として本会に参加してまいりましたので、諸先輩方のご指導、ご教示を賜ったお教えを念頭において、九州地方会発展のために会員の皆様と共に努力していく所存でございます。どうぞ、よろしくお願い致します。

最近の急速な少子高齢化の中で、子ども達の健康を守る事は国にとっても重要な課題となってきます。このような中で、我々が国民医療に果たす役割は大きく、特に医療の質的な向上をはずす訳にはいきません。日本小児歯科学会が認定する小児歯科専門医は全国で、1149名、九州地方会では150名です。これからは、小児歯科専門医が地域における小児歯科医療の中心となる事が期待される訳ですが、地域偏在の解消と共にボトムアップもめざさないとはいけません。今後は、小児のう蝕が多い地域、小児歯科専門医が少ない地域などには、地方会として何ができるのか積極的に関わっていきたいと考えております。

医科では、皆様もご存じの通り標榜科が医療選択の指標となっておりますが、歯科に関しては、標榜科が

医療選択の指標としての役割を果たしていないとの声もあります。

また、以前にもNews Letterに記載いたしました、一般の方々の認識は小児歯科専門医は、子どもだけを診る人、認定医は資格があつてこちらの方が良さそうだという声も聞いております。小児歯科学会会員は、わかっている、他の方々との認識のずれがあるようです。地方会でも、専門医や認定医に対する認知や理解を深めて頂く啓発活動も必要かもしれません。

さて、平成24年10月28日(日)に長崎市で第30回日本小児歯科学会九州地方会および総会が開催されます。「女と男ともに活かす小児歯科」というテーマで開催されます。

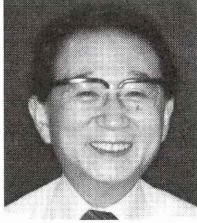
皆様お誘いの上、多数のご参加をお願い致します。

九州地方会は、1983年に福岡県で設立され、今年で30周年を迎える事になります。

これもひとえに歴代会長をはじめ、役員の方のご努力のたまものであると感謝申し上げます。次のページに30周年の感謝の気持ちを込めまして、歴代会長の皆様方をご紹介させていただきます。

(2012年7月)

## 日本小児歯科学会九州地方会歴代会長



初代  
**吉田 穰**

福岡歯科大学  
昭和58年5月～  
昭和63年3月(2期)



第2代  
**木村 光孝**

九州歯科大学  
昭和63年4月～  
平成4年3月(2期)



第3代  
**後藤 譲治**

長崎大学  
平成4年4月～  
平成8年3月(2期)



第4代  
**小椋 正**

鹿児島大学  
平成8年4月～  
平成10年3月(1期)



第5代  
**中田 稔**

九州大学  
平成10年4月～  
平成12年3月(1期)



第6代  
**本川 渉**

福岡歯科大学  
平成12年4月～  
平成14年3月(1期)



第7代  
**瀬尾 令士**

開業医(熊本)  
平成14年4月～  
平成16年3月(1期)



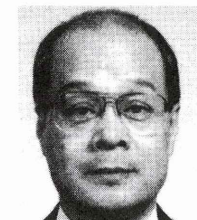
第8代  
**藤原 卓**

長崎大学  
平成16年4月～  
平成18年3月(1期)



第9代  
**橋本 敏昭**

開業医(福岡)  
平成18年4月～  
平成20年3月(1期)



第10代  
**野中 和明**

九州大学  
平成20年4月～  
平成24年3月(2期)

## 日本小児歯科学会九州地方会 副会長挨拶



日本小児歯科学会九州地方会 副会長  
奥 猛志

鹿児島市で開業しております奥猛志と申します。このたび、日本小児歯科学会九州地方会副会長を拝命いたしました。微力ですが、久芳陽一会長のもと、九州地方会発展の為、尽力いたす所存です。

日本小児歯科学会の広報委員会委員長として本会理事会等に参加すると、いつも他の地方の先生方から、「九州の小児歯科の先生はとても元気で全国的にも活躍されている方が多い」と羨ましがられます。そして「大学と開業医がとても良好な関係を築いている」とも言われます。

九州の小児歯科学会会員数は504名(2012年3月31日)です。これは九州の歯科医師(10,316名2005年)の約4.9%が小児歯科学会に入会していることとなります。全国の入会率は約4.0%(会員総数4087名、

総歯科医師数101,576名)ですので、九州の歯科医師は小児歯科に関心が深いと言えるのではないのでしょうか。また、小児歯科専門医(専門医指導医も含む)は152名と会員の30.2%です。これも全国の28.1%より高く、小児歯科学会に入り、さらに研鑽を深めたい先生方が多いことの現れです。また、歯科衛生士会員数も35名と全国の歯科衛生士会員(206名)の17.0%、認定歯科衛生士14名は全国の認定歯科衛生士(94名)の14.9%を占めます。九州の正会員の割合が全国正会員の12.3%であるのと比較すると、歯科衛生士の方はさらに熱心なのかもしれません。

九州のとても熱い皆さまに貢献できるよう、2年間頑張っていきますのでどうぞよろしく願いいたします。

## 日本小児歯科学会九州地方会 副会長挨拶



日本小児歯科学会九州地方会 副会長  
九州歯科大学口腔機能発達学分野 教授 牧 憲司

平成24から25年の日本小児歯科学会九州地方会副会長、九州歯科大学の牧です。本年7月の北部九州集中豪雨により被害を受けた皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに皆様の生活が一日も早く復旧されますように願います。

本年より会長に就任された久芳陽一先生を奥猛志副会長とともに最大限サポートしていく所存です。九州地方会会員の皆様には何卒、よろしくお願ひ申し上げます。久芳会長は、真摯に懸案事項に取り組んでおり、先の地方会役員会でも多くの審議事項に活発な意見ができました。九州地方会がさらに前進していけるよ

うに努めたいと考えてます。

九州地方会は、発足後本年で30周年を迎えます。現在では会員数500余名の会員で構成されております。毎年開催されている、大会および総会における発表内容も会員の先生方コメンタル・スタッフの方々のご努力により年々、充実してきております。平成24年度日本小児歯科学会九州地方会は10月28日に長崎大学医学部良順会館および記念講堂にて開催されます。大会のメインテーマは、30回記念大会にふさわしい「女と男ともに活かす小児歯科」です。大会長の行成哲弘先生や準備委員長の高風亜由美先生のご尽力により準

備が着々と進められています。30回の記念大会を機にさらに充実した大会が毎年行われることを祈念いたします。

本部学会である日本小児歯科学会においても、鹿児島大学山崎要一教授が理事長となり精力的にさまざまな改革を行っております。地方会との関わりについても再検討されております。九州地方会の在り方を前向きに検討していくために「九州地方会のあり方に関する特別委員会」が、平成22年6月より設置され、現在の状況に則した地方会にするために多くの協議が行われました。昨年の10月10日に日本小児歯科学会九州地方会会則の一部改正が行われました。時代に即した地方会となるように役員一同努めていく所存です。

小児歯科専門の開業医の先生方においても少子高

齢化社会の激動の時代ですし、大学においても多くの私立の歯学部において、入学者定員割れの厳しい状況が起こっており、入学生確保が最初のステップの大きな課題となっているのが現状です。CBT,OSCEの共用試験の実施をはじめ教育カリキュラムの大幅な改革、国家試験難化への対応、国公立大学独立行政法人化による大学人としての資質(教育・研究・臨床等)もより高度なものが求められるようになっております。

このような時に、どのように活動することによって、より良い方向へ九州地方会が向かうことができるかを会員の皆様方とご相談しながら考えていきたいと思っております。最後になりましたが会員の皆様には、今後ともご協力何卒よろしく申し上げます。

## 第29回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会のご報告

平成23年度日本小児歯科学会中四国・九州地区合同地方会  
第29回日本小児歯科学会九州地方会 大会長 奥 猛志

第29回日本小児歯科学会九州地方会は平成23年10月9日、10日の両日に九州歯科大学にて、平成23年度日本小児歯科学会中四国・九州地区合同地方会として開催されました。

本会は、地方会の枠を超えて企画された日本小児歯科学会初の合同地方会でした。メインテーマを「未来を担う子どもたちの笑顔のために」とし、様々な企画を行いました。

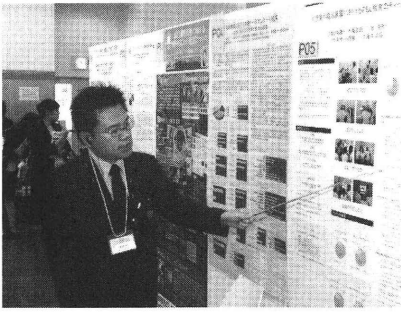


合同企画「小児歯科の未来への提言～これからの小児歯科医療政策を考える～」では、櫻井充財務副大臣に基調講演



をいただき、歯科医師で参議院議員の大久保潔重氏、西村まさみ氏、日本歯科医師連盟評議員の犬塚勝昭先生をシンポジストにお招きし、日本小児歯科学会常務理事の品川光春先生のコーディネートの元、小児歯科医療の未来について討論しました。

九州地方会企画では、シンポジウム「子どもの事故と小児歯科」と題して、産業技術総合研究所の西田佳史先生に「小児の事故防止に向けての工学的アプローチ安全知識循環型社会をめざして」、長崎大学の日高聖先生に「外傷部位データベースの構築—虐待発見への応用をめざして—」、兵庫県明石市の春木隆伸先生



に「小児口腔外傷の処置について」ご講演いただきました。特別講演では、東京都府中市の吉野成史先生に「幼小児期に

おける口腔機能障害の診断と矯正治療について」、コデンタルセミナーでは京都府亀岡市の高原牧先生に「自閉症スペクトラム児者への医療支援—障害特性に寄り添う工夫—」をご講演いただき、臨床に直結した多くのご教授を賜りました。

中四国地方会企画の新任教授セミナーでは、福岡歯科大学の尾崎正雄教授ならびに岡山大学の仲野道代

教授、ミニセミナーでは九州歯科大学の木尾哲朗先生、九州歯科大学の田中達朗先生、広島県福山市の小川晴也先生、広島県広島市の一瀬智生先生、鹿児島県霧島市の宮川尚之先生、ネパール歯科医療協力会の中村修一先生にご講演をしていただきました。コデンタル企画では、山口県下関市の杉岡千津先生による実習を行いました。

このように多岐にわたる企画、多くのご講演、そして展示発表の演題数は69題を数え、両日での参加者は600名を超え、盛会裏に終了することができました。

このような大会を開催できましたのは、鹿児島大学、広島大学、九州歯科大学関係者、そして開業医の皆さまのご協力の賜物と、あらためて皆様に感謝いたす次第です。

## 第29回日本小児歯科学会九州地方会総会議事録

日時:平成23年10月10日(月)8:30～

場所:九州歯科大学 講堂大ホール

1. 開会の辞 久芳副会長
2. 会長挨拶 野中会長
3. 尾崎先生の常任幹事就任について 野中会長
4. 第29回日本小児歯科学会九州地方会大会長挨拶 奥大会長
5. 議長選出  
長崎県開業の有田信一先生が選出された。

### 議事

- 1) 第28回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会会計決算報告  
野中前大会長より報告が行われた。
- 2) 平成22年度日本小児歯科学会九州地方会会計決算報告  
山口幹事より報告が行われた。
- 3) 第28回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会決算および平成22年度日本小児歯科学会九

### 州地方会会計決算監査報告

森主監事より会計監査報告が行われ、一括して承認された。

- 4) 第31回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会開催地について  
野中会長より福岡歯科大学が中心となり開催されることが報告され承認された。
- 5) 会則の改正について  
野中会長より会則の一部改正案が報告され承認された。
- 6) 次期会長について  
役員会において久芳陽一副会長推挙という案で決定した旨報告があり、承認された。  
続いて、次期会長挨拶が久芳次期会長より行われた。
6. その他  
・第30回日本小児歯科学会九州地方会大会長挨拶 中村次期大会長
7. 閉会の辞 牧副会長

## 第30回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会のお知らせ

大会長 行成 哲弘  
準備委員長 高風 亜由美

第30回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会を『女と男ともに活かす小児歯科』をメインテーマとして、下記の通りに開催致しますのでご案内申し上げます。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

大会期日:平成24年10月28日(日) 8:30～16:00  
会場:学会会場 長崎大学医学部良順会館および記念講堂 託児所あり(無料)  
〒852-8588 長崎市坂本町1-7-1  
TEL:095-819-7674  
懇親会会場 寶来軒別館  
(学会会場より西へ400m 徒歩5分、長崎原爆資料館前)  
〒852-8117 長崎市平野町5-23  
TEL:095-846-2277

大会内容:

### 1)特別講演

「小児歯科臨床」は「接着」が「命」:“ウァーオ!!  
子供の歯って真珠より綺麗”

細矢 由美子 先生

(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・小児歯科学分野 准教授 小児歯科専門医指導医)

### 2)シンポジウム

「女性が語る小児歯科の魅力—更なる可能性を探る—」

シンポジスト:

高野 博子 先生

(東京都葛飾区 高野歯科クリニック院長  
小児歯科専門医指導医)

馬場 篤子 先生

(福岡歯科大学 成長発達歯学講座成育小児歯科学分野講師 小児歯科専門医指導医)

池田 靖子 先生

(長崎市 いけだ歯科医院副院長 小児歯科 専門医)

### 3)教育講演 1

「歯科医師としての食に係わる子育て支援～0歳からの食育」

四元 みか 先生

(鹿児島県鹿屋市 よつもと矯正歯科院長)

### 4)教育講演 2

スタッフとともにつくる未来型歯科医院のデザイン」

柿崎 陽介 先生

(宮崎市 矯正・小児ひまわり歯科院長)

### 5)コ・デンタルスタッフセミナー

「患者さん目線の「積極的接遇」のすすめ～こちらから、声にならない言葉を聴こう～」

鶴飼昌子先生

(接遇マナー講師・メディカル接遇コンサルタント)

### 6)一般講演:展示発表

### 7)認定医・専門医資格更新のための展示発表

当日会費:歯科医師 5,000円

歯科衛生士・助手 2,000円

懇親会費: 2,000円

大会事務局:〒852-8588 長崎市坂本1-7-1

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・小児歯科学分野内  
第30回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会事務局(担当 日高 聖)

TEL:095-819-7674 FAX:095-819-7676

## 第31回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会のお知らせ

福岡歯科大が担当して、下記のごとく準備を進めております。今回は「全身と口腔の健康を実践する小児歯科」をメインテーマに、教育講演では、筑紫女学園大学人間科学研究科教授の酒井 均先生をお迎えし、発達障害児について、また、特別講演では、九州大学医学部小児科教授の原 寿郎先生に、小児の免疫機能についてお話ししていただきます。歯科医師衛生士合同企画としまして、「実践!筋機能訓練」と題するシンポジウムを行います。基調講演は、筋機能訓練の大家であられる大野肅英先生にお願いしており、シンポジ

ストには、臨床で筋機能訓練を実践している先生や歯科衛生士さんをお願いする予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

記

日時:平成25年10月20日(日)8:30～17:00

場所:福岡県歯科医師会館4・5F(予定)

大会長:尾崎 正雄

実行委員長:馬場 篤子

事務局:福岡歯科大学成長発達歯学講座  
成育小児歯科学分野

## 平成23年度 日本小児歯科学会九州地方会 会計報告

【収入】	単位:円	【支出】	
前年度繰越金	2,998,555	第29回日本小児歯科学会九州地方会	500,000
日本小児歯科学会より入金	738,000	大会援助費	
第29回日本小児歯科学会		ニュースレター印刷費	75,000
九州地方会余剰金	100,000	会議費	90,030
預金利息	562	文具費	36,260
		通信費	81,210
合 計	3,837,117	雑費(振込手数料)	2,205
		繰越金	3,052,412
		合 計	3,837,117

上記の決算に間違いのないことを証明します。

会計監査 尾崎 正雄

会計監査 森主 宜延

## 平成23年小児歯科学会 中四国・九州地区合同地方会収支決算書

		中四国地方会 <sup>1)</sup>	九州地方会 <sup>2)</sup>
【収入】 大会参加費 (¥10000×315名, ¥5000×92名, ¥4000×99名, ¥2000×68名)	¥4,142,000	¥1,739,000	¥2,403,000
懇親会参加費(¥5000×38名, ¥3000×16名)	¥238,000	¥99,000	¥139,000
抄録集販売 (¥1000×11名)	¥11,000	¥4,000	¥7,000
広告料	¥480,000	¥201,600	¥278,400
商社展示料	¥1,150,000	¥483,000	¥667,000
商社協賛	¥120,000	¥50,400	¥69,600
ランチョンセミナー会場料(松風)	¥100,000	¥42,000	¥58,000
中四国地方会補助金	¥500,000	¥500,000	—
九州地方会補助金	¥500,000	—	¥500,000
北九州市コンベンション開催助成金	¥300,000	¥126,000	¥174,000
特別収入 (福岡県歯科医師会)	¥20,000	¥8,400	¥11,600
鹿児島銀行口座開設費(奥先生供出分)	¥100,000	—	¥100,000
利息	¥198	¥83	¥115
合計	¥7,661,198	(¥3,253,483)	(¥4,407,715)

【支出】	会場使用料	(九州歯科大学)	¥520,400	¥218,568	¥301,832
	会場設営関係	(大洋装備)	¥933,135	¥391,917	¥541,218
	交通費	(運営人員の大会期間中の移動費用)	¥99,663	¥41,858	¥57,805
	懇親会費		¥902,790	¥379,172	¥523,618
	弁当代等		¥448,340	¥188,303	¥260,037
	飲み物代	(参加者分)	¥68,040	¥28,577	¥39,463
	文具類		¥388,638	¥163,228	¥225,410
	通信費、送料		¥108,120	¥45,410	¥62,710
	印刷代	(ポスター、抄録集等)	¥1,443,733	¥606,368	¥837,365
	ポスターデータ作製料	(デザイン料込み)	¥84,000	¥35,280	¥48,720
	講師謝礼	(旅費込み)	¥1,120,000	¥470,400	¥649,600
	鹿児島銀行口座開設費	(奥先生返却分)	¥100,000	—	¥100,000
	広島大学	(準備委員会 6 回分旅費、	¥400,000	¥400,000	—
	鹿児島大学	大会運営人員旅費	¥400,000	—	¥400,000
	九州歯科大学	ならびに人件費)	¥300,000	—	¥300,000
	中四国地方会	(返金)	¥100,000	¥100,000	—
	九州地方会	(返金)	¥100,000	—	¥100,000
	あしなが東日本大震災・津波遺児基金		¥131,289	¥55,141	¥76,148
	銀行手数料		¥13,050	¥5,481	¥7,569
	合計		¥7,661,198	(¥3,129,703)	(¥4,531,495)
【収支】	収入		¥7,661,198		
	支出		¥7,661,198		
					¥0

H24.2.20 時点の各地方会会員数 (中四国 : 375 名 , 九州 : 526 名 ) の比率を基準に各項目の金額を分割した。

1) 中四国地方会 : 各項目の金額 × 0.42

2) 九州地方会 : 各項目の金額 × 0.58



## 平成22年度第2回日本小児歯科学会九州地方会役員会議事録

日時:平成22年10月2日(土)17:30より

場所:九州大学歯学部学生実習棟3階会議室

出席者:野中和明、久芳陽一、藤原卓、山崎要一、西田郁子、馬場篤子、山座治義、山口登、西垣奏一郎、齊藤一誠、空田安博、松田容士子、田口知義、逢坂亘彦、木船敏郎、井上浩一郎、重田浩樹、竹島勇、品川光春、奥猛志、尾崎正雄、森主宜延

欠席者:牧憲司、星野倫範、一瀬暢宏、橋本敏昭、梅津哲夫(敬称略)

### 1. 開会の辞

久芳副会長より開会の辞が行われた。

### 2. 会長挨拶

野中会長より会長挨拶が行われた。

### 3. 報告事項

1)第28回日本小児歯科学会九州地方会総会および大会について、九州大学山座準備委員長補佐より報告が行われた。

2)第29回日本小児歯科学会九州地方会総会および大会準備状況について、奥次期大会長より報告が行われた。

大会名:平成23年度日本小児歯科学会中四国・九州地区合同地方会

①第30回日本小児歯科学会中四国地方会総会および大会

②第29回日本小児歯科学会九州地方会総会および大会

大会日時:平成23年10月8日(土)～10(月)

開催地:北九州市

会場:九州歯科大学

役員

①大会長:大野秀夫 準備委員長:鈴木淳司

②大会長:奥 猛志 準備委員長:重田浩樹

※大会会場責任者:牧 憲司 準備委員長:森川和政  
・「小児歯科の未来へのストラテジー」と題した合同企画を予定

・ポスターセッションは同一演題を両日掲示する  
・合同抄録集、合同プログラム各一部ずつとする  
・参加費に関しては検討中

### 4. 議長選出

空田幹事が選出された。

### 5. 審議事項

1)第28回日本小児歯科学会九州地方会総会式次第について別紙のとおり、承認された。

2)第27回日本小児歯科学会九州地方会大会及び総会会計報告  
西田幹事より報告が行われた。

3)2)及び平成21年度日本小児歯科学会九州地方会会計報告に対する  
会計監査報告  
有田前監事の代理で尾崎監事により監査報告が行われ承認された。

4)「九州地方会の在り方に関する特別検討委員会」中間答申案について  
藤原委員長より報告が行われた。

・役員会の日程、回数

・会長選出方法

などについて「情報伝達の向上」を主旨とした審議が行われた。

本審議を元に、引き続き特別検討委員会にて継続審議を行いH23年4月開催予定の役員会にて報告される由承認された。

### その他

①品川特別幹事より社会保険委員会(旧医療委員会)からの報告が行われた。

・保険点数改定に関する評価アンケートの回収率(50%弱)について

②奥特別幹事よりコデンタル委員会からの報告が行われた。

・認定衛生士の申請について(H23年3月の申請までは暫定的に書類審査のみとする)

③藤原常任幹事より専門医認定委員会からの報告が行われた。

・H23年2月開催予定専門医アドバンスコースセミナーについて

④山崎常任幹事より和文誌編修委員会からの報告が行われた。

・第48号4号の送付予定について

### 5. 閉会の辞

久芳副会長より閉会の辞が行われた。

## 平成23年度第1回日本小児歯科学会九州地方会役員会議事録

日時:平成23年4月17日(日) 13:00 ~ 16:00

場所:博多シティ会議室

出席者:野中和明、牧憲司、久芳陽一、尾崎正雄、藤原卓、山崎要一、空田安博、松田容士子、田口知義、逢坂亘彦、木船敏郎、井上浩一郎、重田浩樹、西田郁子、馬場篤子、星野倫範、齊藤一誠、山座治義、山口登、西垣奏一郎、橋本敏昭、梅津哲夫、品川光春、奥猛志、森主宣延

欠席者:一瀬暢宏、竹島勇(敬称略)

はじめに東日本大震災被災者の方々へ黙祷が行われた。

### 1. 開会の辞

牧副会長より開会の辞が行われた。

### 2. 会長挨拶

野中会長より会長挨拶が行われた。

### 3. 報告事項

1) 第29回日本小児歯科学会九州地方会大会及び総会の準備状況について、奥大会長より報告が行われた。

2) 尾崎正雄教授の常任幹事就任について野中会長から報告が行われた。

#### 3) その他

藤原常任幹事より専門医認定委員会からの報告が行われた。

・H23年6月12日(日)専門医試験開催予定

### 4. 議長選出

空田幹事が選出された。

### 5. 審議事項

1) 第28回日本小児歯科学会九州地方会大会及び総会会計報告(案)

について山口会計担当幹事より説明が行われた。

2) 平成22年度日本小児歯科学会九州地方会会計報告(案)

について山口会計担当幹事より説明が行われた。

3) H23年度九州地方会事業計画案について

野中会長より説明が行われ承認された。

4) 第30回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会について

藤原常任幹事より以下の説明が行われ承認された。

開催日時:平成24年11月18日(日)頃

場 所:未定

大 会 長:中村紀子先生 準備委員長:行成哲弘先生  
女性に焦点を当てるとい趣旨のもと長崎小児歯科臨床医会が中心となり運営を行う予定。

5) 第31回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会の開催

福岡歯科大学が主管で開催されることが承認された。

6) ニュースレター発刊

山座広報担当幹事より説明が行われ承認された。

7) 品川特別幹事より「日本小児歯科学会と地方会との連携」について議題が提案され

・日本小児歯科学会に対する要望

・法人化移行に伴う今後の地方会組織の在り方について議論された。

8) 「九州地方会の在り方に関する特別検討委員会」の最終答申案について

藤原委員長より報告が行われた。

・会長等役員選出法、

・会則、内規

などについて「情報伝達の向上」「中立性」を主旨とした審議が行われた。

本審議を元に、引き続き特別検討委員会にて継続審議を行いH23年7月開催予定の役員会にて報告される由承認された。

6. 閉会の辞

久芳副会長より閉会の辞が行われた

## 平成23年度第2回日本小児歯科学会九州地方会役員会議事録

日時:平成23年7月31日(日) 13:00 ~ 15:00

場所:九州大学歯学部学生実習棟3F会議室

出席者:野中和明、牧憲司、久芳陽一、尾崎正雄、藤原卓、山崎要一、一瀬暢宏、松田容士子、逢坂亘彦、木船敏郎、重田浩樹、西田郁子、馬場篤子、星野倫範、齊藤

一誠、山座治義、山口登、西垣奏一郎、橋本敏昭、梅津哲夫、品川光春、森主宣延

欠席者:空田安博、田口知義、井上浩一郎、竹島勇、奥猛志(敬称略)

1. 開会の辞

牧副会長より開会の辞が行われた。

## 2. 会長挨拶

野中会長より会長挨拶が行われた。

## 3. 報告事項

1) 第29回日本小児歯科学会九州地方会大会及び総会の準備状況について、山崎大会長補佐より準備状況について報告が行われた。

重田準備委員長より懇親会について報告が行われた。

2) 第30回日本小児歯科学会九州地方会大会及び総会の準備状況について、

藤原常任幹事より以下の報告が行われた。

開催日時:平成24年10月28日(日)頃

場 所:長崎大学医学部記念講堂及び良順会館の予定

大 会 長:中村則子先生

準備委員長:行成哲弘先生

女性に焦点を当てるとい趣旨のもと長崎小児歯科臨床医会が

中心となり運営を行う予定。

## 4. 議長選出

尾崎常任幹事が選出された。

## 5. 審議事項

1) 第28回日本小児歯科学会九州地方会大会及び総会計報告に対して森主監事により監査報告が行われ承認された。

2) 平成22年度日本小児歯科学会九州地方会会計報告

に対して森主監事により監査報告が行われ承認された。

3) H23年度九州地方会予算案について

山口会計担当幹事より説明が行われ承認された。

4) 次期九州地方会会長について

・次回役員会にて最終候補者を決定し、総会にて承認する。

上記方針にて承認された。

5) 次期県代表幹事について

・今年度中に現役員会で決定する。その際、選出過程の透明化に留意する。

上記方針にて承認された。

6) 九州地方会の在り方に関する特別検討委員会

藤原委員長より 会則・内規 の改正

を主旨とした最終答申案の提出・報告が行われ承認された。

7) その他

①野中会長より

・役員会の最後に「監事による総評」の項を新設する。上記が提案され承認された。

②藤原常任幹事より専門医認定委員会からの報告が行われた。

・今年度より専門医更新のための更新発表に対し試問を行う。

6. 閉会の辞

久芳副会長より閉会の辞が行われた

## 平成23年度第3回日本小児歯科学会九州地方会役員会議事録

日時:平成23年10月9日(日) 12:00 ~ 14:00

場所:九州歯科大学病院棟11F大会議室

出席者:野中和明、牧憲司、久芳陽一、尾崎正雄、藤原卓、山崎要一、一瀬暢宏、空田安博、田口知義、井上浩一郎、竹島勇、松田容士子、逢坂亘彦、木船敏郎、重田浩樹、西田郁子、馬場篤子、星野倫範、齊藤一誠、山座治義、山口登、西垣奏一郎、橋本敏昭、品川光春、森主宣延、中村則子

欠席者:梅津哲夫、奥猛志(敬称略)

### 1. 開会の辞

牧副会長より開会の辞が行われた。

### 2. 会長挨拶

野中会長より会長挨拶が行われた。

### 3. 報告事項

1) 第29回日本小児歯科学会九州地方会大会及び総会の準備状況について、

山崎大会長補佐より準備状況について報告が行われた。

重田準備委員長より懇親会について報告が行われた。

2) 第30回日本小児歯科学会九州地方会大会及び総会の準備状況について、

中村次期大会長より以下の報告が行われた。

開催日時:平成24年10月28日(日)

場 所:長崎大学医学部記念講堂及び良順会館

「女と男ともに活かす小児歯科」をテーマに

女性に焦点を当てるとい趣旨のもと長崎小児歯

- 科臨床医会が中心となり運営を行う予定。
- 3)九州地方会の在り方に関する特別検討委員会の最終答申書について  
藤原常任幹事より報告が行われた。
- 4)平成24年度専門医アドバンスコース開催について  
藤原常任幹事より以下の報告が行われた。  
・日時:H24年2月12日(日)  
場所:九州大学の予定  
・専門医更新ケースプレゼンテーションの審査を専門委員会で行う
4. 議長選出  
木船幹事が選出された。
5. 審議事項
- 1)次期九州地方会会長について  
役員会にて久芳陽一現副会長が推挙され全会一致で承認された。
- 2)次期県代表幹事について  
・現事務局にて今年度中に九州地方会会員に推薦を依頼し、取りまとめる。  
・推薦結果を参考に、次期会長が次期県代表幹事の選考を行う。  
上記方針で承認された。
- 3)九州地方会会側の改正(案)
- 野中会長より第7条改正箇所に関して以下の説明が行われ承認された。  
・会長は今年度総会にて承認を受けるが、監事は候補者が決定しておらず次年度総会にて承認を受ける。会則改正移行期のため特例となる。
- 4)第29回日本小児歯科学会九州地方会総会式次第について  
別紙のとおり承認された。
- 5)次期専門医認定委員会委員について  
藤原常任幹事より以下の説明が行われ承認された。  
・藤原常任幹事任期満了に伴う後任委員選定については常任幹事会にて候補者選定を行い本会へ推薦する。
- 6)第31回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会について  
尾崎常任幹事より以下の説明が行われ承認された。  
・大会長:尾崎正雄 準備委員長:馬場篤子  
・テーマ、日時、場所等詳細は目下検討中
6. 監事総評  
森主監事より総評が行われた。
7. 閉会の辞  
久芳副会長より閉会の辞が行われた

## 平成24年度日本小児歯科学会九州地方会事業計画(案)

1. 会員関係  
会員の入退会  
会員の入会、退会につき親学会と連携、協力を行う  
小児歯科を標榜の開業医、歯科衛生士の入会勧誘に努める
2. 機構整備  
機構整備に関する検討  
①会の機構、組織及び運営に関する検討  
本会の機構、組織の改善により運営の効率化を図るための検討を行う  
②諸規則の検討  
諸規則、諸規定の検討、策定して整備を図る
3. 学術関係  
①日本小児歯科学会九州地方会大会及び総会の開催、他地区地方会との共催  
②小児歯科医学の研鑽と啓発のための勉強会や研修会を企画する
4. 専門医・認定医制度関係  
親学会と連携しセミナーの開催など健全なる運営、管理ができるように協力する
5. 広報関係  
①ニュースレターの発行  
本会会務運営の会員への伝達、周知に努める  
②ホームページの更新  
親学会が運営するホームページの更新に協力する
6. 各地方会との協議及び連携  
地方会連絡協議会への出席  
各地方会間の連絡、地方会の問題などを協議し連携を図る
7. 小児医療の連携  
こども健康週間などへの協力に努める
8. その他

## 講座紹介 長崎大学医歯薬学総合研究科小児歯科学分野

藤原 卓

長崎大学医歯薬学総合研究科小児歯科学分野は、2012年、病院地区の再開発に伴い、長崎大学歯学部設立以来30年余にわたって使用していた歯学部C棟から診療室2月、医局が3月に病院本館に移転しました。診療室は、小児歯科、矯正歯科、特殊歯科の3科が同居する4階にあります。多くの国立大学で行われてきた医科と歯科の統合の例にもれず、収益ベースで物事が決まってしまう、診療室の面積、チェア数とも大幅減となってしまいました。旧歯学部付属病院時代に小児歯科診療室に9台あったチェアは、移転後は優先的に使用できるのは3台となってしまいました。新診療室には個室を除けば、全部で15台のチェアがあり、同居している3科間で患者数に応じて、小児歯科3、矯正科6、特殊歯科4台という取り決めをしたからです。勿論、空いている時にはお互いに使用できますし、この3台以外にも個室2室と全身麻酔ができる個室1室を、特殊歯科と共用してやりくりしています。ただ、診療科が異なると考え方や、やり方が異なり、その調整に現場での苦勞が絶えません。

医局は病院本館の8階にあり、歯科の臨床系の全講

座が1フロアに集約されています。研究室は各医局付属ではなく、共同研究室という形態となり、細菌学系、組織学系といった機能別の研究室となりました。そのため当講座の主要な研究テーマであるmutansレンサ球菌の実験は、保存科などと共同の実験室で行うことになりました。さすがにセキュリティは強化されており、IDカードがないとエレベーターホールから、中へは入れないようになっています。何かで来られる際にはご注意ください。

医局員の移動としては、医員の近藤好夫君が、4月より以前、当講座の講師であった佐々木康成先生が医長となっている神奈川県子ども病院の歯科レジデントとして転出しました。長崎では経験できない沢山の症例を経験して、小児歯科医としての見識を深めてくれるものと期待しています。

この10月には、長崎小児歯科臨床医会が主体となり、地方会大会が長崎で開催されます。我々小児歯科の医局員一同、準備に全力をつくしますので、多くの会員の皆さまの参加をお願いいたします。



旧診療室での、最後の記念写真

## 九州地区 5大学講座一覧

P大学分野名	主任教授名	郵便番号	住 所	電話番号	FAX番号
九州大学大学院歯学研究科口腔保健推進学講座小児口腔医学分野	野中 和明	812-8582	福岡市東区馬出3-1-1	092-642-6400	092-642-6468
九州歯科大学健康促進科学機能育成制御学講座口腔機能発達学分野	牧 憲司	803-8580	北九州市小倉北区真鶴2-6-1	093-582-1131	093-583-5383
福岡歯科大学成長発達歯学講座成育小児歯科学分野	尾崎 正雄	814-0193	福岡市早良区田村2-15-1	092-801-0411 (代表)	092-801-0692 (医局直通)
長崎大学大学院歯薬学総合研究科医療科学専攻展開医療科学講座小児歯科学分野	藤原 卓	852-8588	長崎市坂本1-7-1	095-819-7674	095-819-7676
鹿児島大学大学院歯薬学総合研究科健康科学専攻発生発達成育学講座小児歯科学分野	山崎 要一	890-8544	鹿児島市桜ヶ丘8-35-1	099-275-6262	099-275-6268

## 九州地区の小児歯科研究会

名 称	会長名	事務局	郵便番号	連絡先住所	電話番号	FAX番号	メールアドレス	地域単位の研修会
福岡小児歯科集談会	二木 昌人		810-0022	福岡市中央区薬院 4-1-26-2F ふたつき子ども歯科	092-523-7560	092-523-7540	fc-dental@san.bbq.jp	○
NPO法人 Well-Being	筒井 昭仁		810-0041	福岡市中央区大名 1-15-24-2F	092-771-5712	092-741-8037	jimukyoku@well-being.or.jp	×
月曜会	小島哲一郎 (世話人)		815-0041	福岡市南区野間 1-15-3 アミューゼ南高宮1F	092-565-1216	092-565-1216	info@kojima-kyousei.jp	×
北九州市小児口腔保健学会	木村 光孝		803-0835	北九州市小倉北区井掘 1-23-28	093-581-0198	093-581-0198		×
北九州市小児歯科集談会	橋本 敏昭		802-0056	北九州市小倉北区黒住町 24-41 はしもと小児歯科医院	093-951-3100	093-921-4026	thgogo-206@sa5.gyao.ne.jp	×
佐賀小児歯科研究会	森永 太		849-0935	佐賀市八戸溝3-8-2 うめず歯科・小児歯科医院	0959-30-2555	0959-30-5566	umedusika@mbn.nifty.com	×
長崎小児歯科臨床医会	行成 哲弘		852-8053	長崎市葉山2丁目5-26 医療法人ゆきなり 小児・矯正歯科	0957-21-5333	0957-21-5332	yukinari@bronze.ocn.ne.jp	○
熊本小児歯科懇話会	逢坂 亘彦		862-0950	上益城郡御船町辺田見 366-1 入江歯科医院	096-282-3188	096-282-3188	e.irie@mail.sysken.or.jp	×
宮崎小児歯科臨床懇話会	旭爪 伸二		880-0872	宮崎市永楽町 207-1 わかば小児歯科	0985-27-2003	0985-25-1047	wakaba@miyazaki-catv.ne.jp	×
宮崎障害者歯科懇談会	安部 喜郎		887-0012	日南市園田 1-1-16 安部歯科医院	0987-23-6878	0987-23-8950	boroishi@ybb.ne.jp	×
小児歯科臨床を語る会	奥 猛志		890-0034	鹿児島市市田上 5-4-27	099-214-6471	099-214-6472	dentaman117@giga.ocn.ne.jp	×
沖縄小児歯科研究会	比嘉 良喬	加藤真由美	930-0806	那覇市首里汀良町3-63-3 ハイビスカスマンション2F くばがわ歯科医院	098-887-6480	098-887-6480	milkyway.6480@utopia.ocn.ne.jp	×

## 小児歯科学会専門医セミナー開催案内

日 時 平成25年2月24日(日) 12:45～16:00  
会 場 愛知学院大学楠元学舎110周年記念講堂  
講 師

1. 若子理恵先生

(豊田市福祉事業団豊田こども発達センターのぞみ診療所)

テーマ:「発達障害のある子どもたち ～歯科受診における理解とアプローチ～」

2. 宮新美智世先生

(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)

テーマ:「外傷難症例の臨床と課題」

### 参加申し込み方法

学会誌に掲載の申し込み用紙をコピーするか学会のホームページ

<http://www.jspd.or.jp/contents/main/meeting/seminar02.html>から申込書を

ダウンロードして記入の上、FAXにて小児歯科学会事務局までお申し込みください。

## 専門医認定委員会からのお知らせ

このたび専門医制度規則等が一部改正されておりますのでご確認ください。

次回の専門医の新規申請の行程は以下のとおりとなっております。

平成24年9月末日 専門医申請書類締切(必着)

平成24年10月 専門医認定委員会の開催(専門医申請書類の審査)

平成24年12月 専門医申請書類の審査に合格した者を対象に専門医試験を実施

専門医の申請及び更新書類等は学会のホームページ

<http://www.jspd.or.jp/contents/main/download/index.html>よりダウンロードしてください。

また更新のための学会発表には一般発表とプレゼンテーションを行う発表と二通りの発表形式がありますが、発表内容がプレゼンテーション(症例発表)ではないもの(基礎的研究や統計処理、多数の症例を用いた研究等)は一般発表の方での発表をお願いいたします。一般発表の方が研修単位を多く獲得できます。

一般発表をしない方は更新のためのプレゼンテーションによる発表の方をお選びください。

2012年7月11日  
専門医認定委員会委員  
橋本 敏昭

## 日本小児歯科学会九州地方会会則

(平成23年10月10日一部改正)

第1条 本会は日本小児歯科学会九州地方会と称する。

第2条 本会は小児歯科を通じ地域の小児保健の向上に貢献するとともに必要とされる調査研究を行い発表と知識の普及を計ることを目的とする。

第3条 本会の事務局は別に定める所におく。

第4条 本会の会員は九州地区ならびに沖縄県に居住する日本小児歯科学会会員で構成する。

第5条 1.本会に次の役員を置き、役員会を構成する。

会長 1名

副会長 2名

常任幹事 5名

幹事 若干名

・庶務幹事、会計幹事、広報幹事は本部役員幹事とする。

・次期大会長、地方会推薦理事、本会理事長推薦理事は特別幹事とする。

・大学代表幹事と県代表幹事は一般幹事とする。

・監事2名(議決権は有さないものとする)

2.役員の内任期は、2か年とする。ただし再任は妨げない。

なお、役員は九州地区ならびに沖縄県に居住するものに限る。

第6条 1.会長は本会を代表し、会務を統括する。

2.副会長は会長を補佐し、会長が職務を執行できない場合、職務を代行する。

3.幹事は本会運営に参画し、本会の円滑な運営を計る。

4.監事は会計および会務を監査する。

第7条 1.次期会長および監事は、役員会が候補者を推薦し総会で決定する。

2.県代表幹事は九州地区ならびに沖縄県から選出された代表者とし、その数は各県の会員数に照らし合わせて別に定める。

3.大学代表幹事は5大学小児歯科学講座の推薦によって決定する。

4.常任幹事は九州地区5大学歯学部小児歯科学主任教授とする。

5.次期役員は総会で決定する。

第8条 本会は毎年1回総会を開き会務の報告、会則の改正、役員を選出、会計報告ならびにその他の議事を決定する。

第9条 本会は毎年1回会員による発表ならびに教育的事業を行う。

第10条 本大会は当日会費を徴収できる。なお会費は開催主体が役員に提出し、裁決にて決定する。

第11条 本会には顧問をおくことができる。

第12条 本会の事務年度は4月1日より翌年3月31日迄とする。

第13条 会務の円滑な運営のため、内規を役員会で定めることができる。

第14条 第8条の規定にかかわらず付則2、内規の変更に関し、役員会において行うことができる。

(付則)

1.本会則は昭和58年4月から施行する。

本会則は平成20年11月23日から改正施行する。

本会則は平成23年10月10日から改正施行する。

2.本会の事務局は、平成24年4月1日より下記に置く。



〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1

福岡歯科大学

成長発達歯学講座 成育小児歯科学分野内

日本小児歯科学会九州地方会

TEL : 092-801-0411

FAX : 092-801-4909

8.九州地方会本会からの大会援助金は一律50万円とし、大会長の要請があれば支出することができる。

9.大会前日の役員会会議費は九州地方会会計から支出することとする。

10.歯科医師の当日会費は一律5,000円とする。

11.学会活動の活性化のため、大会開催以外の予算措置を含めた事業計画を立案し、役員会の承認により実施する。

(内規)

- 1.役員会は現在の年2回から必要に応じて年3回開催する。
- 2.九州地区各大学においては、現在地方会会長を、まだされていない教授の方々が多くなっていることより、当分の間は大学の教授と開業医が交互に九州地方会会長として選出されることが望ましい。
- 3.監事および副会長は大学、開業医からそれぞれ1名選出する。
- 4.日本小児歯科学会への地方会推薦理事は会長が推薦し、役員会で承認する。
- 5.一般幹事は、大学代表幹事(5名)と県代表幹事、福岡(2名)、長崎(1名)、熊本(1名)、大分(1名)、佐賀(1名)、宮崎(1名)、鹿児島(1名)、沖縄(1名)の計14名とする。
- 6.幹事選出にあたっては、大学代表幹事は各大学の推薦による。また、各県代表幹事は各県下所属の会員による推薦によって選出する。ただし、推薦の結果や各県の事情によって決定に至らなかった場合は九州地方会会長に一任とする。将来においては、各地域において推薦された人を対象として選挙を実施し決定する方向が望ましい。
- 7.幹事としてその任に対して十分にその責任を遂行できないと判断された場合は、九州地方会会長は注意勧告することが出来る。さらに改まらない時は役員会の合意を得て、推薦団体に対して責任を果たせる人選を依頼することができる。

H24 ~ 25年度役員会名簿

役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
会長,九州地方会特別幹事	久芳 陽一	福 岡	県代表幹事	一瀬 暢宏	佐 賀
副会長, 常任幹事	牧 憲司	九州歯科大学	県代表幹事	行成 哲弘	長 崎
副会長,九州地方会特別幹事	奥 猛志	鹿 児 島	県代表幹事	逢坂 巨彦	熊 本
常任幹事	野中 和明	九 州 大 学	県代表幹事	木船 敏郎	大 分
常任幹事	藤原 卓	長 崎 大 学	県代表幹事	井上浩一郎	宮 崎
常任幹事,監事	山崎 要一	鹿 児 島 大 学	県代表幹事	重田 浩樹	鹿 児 島
常任幹事	尾崎 正雄	福岡歯科大学	県代表幹事	竹島 勇	沖 縄
大学代表幹事	西田 郁子	九州歯科大学	九州地方会特別幹事	品川 光春	長 崎
大学代表幹事	増田 啓次	九 州 大 学	九州地方会特別幹事	石谷 徳人	鹿 児 島
大学代表幹事(事務局庶務)	馬場 篤子	福岡歯科大学	九州地方会特別幹事	橋本 敏昭	福 岡
大学代表幹事	星野 倫範	長 崎 大 学	監事	入江 英仁	熊 本
大学代表幹事	岩崎 智憲	鹿 児 島 大 学	事務局(会計)	岡 暁子	福岡歯科大学
県代表幹事	空田 安博	福 岡	事務局(広報)	石井 香	福 岡
県代表幹事	柏木伸一郎	福 岡			

物故会員

故中村 則子 先生  
 2012年(平成24年)7月2日49歳にて  
 永眠されました。在りし日を偲び、  
 心よりご冥福をお祈り致します。



略歴

1962年(昭和37年)長崎県諫早市生まれ  
 1988年(昭和63年)長崎大学歯学部卒業  
 1988年(昭和63年)長崎大学歯学部  
 小児歯科学講座入局  
 1991年(平成3年)長崎県諫早市にてご夫婦で  
 なかむら歯科医院開業

日本小児歯科学会認定専門医  
 長崎大学歯学部同窓会副会長  
 NPO法人子どもの人権アクション  
 長崎代表理事

CSP(コモンセンス・ベアレンティング)  
 トレーナー

諫早市男女共同参画懇話会委員  
 諫早市子どもの城運営協議会会長  
 諫早市東部健康づくり推進員

編集後記

先日の九州北部豪雨により九州各地で大きな被害が  
 出ました。テレビのニュースで報道される映像に、各地で活躍  
 されている小児歯科の先生のお顔が浮かび心配いたしました。  
 やっと豪雨が収まったと思ったら、今度は連日の猛暑日  
 です。昔は、子供のむし歯は多かったのですが、こんなに暑い日  
 はなかったような気がします。できることから変えなけれ  
 ば、節電! 節電!!

石井 香